

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	農林漁業資金償還補助事務事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	建設部	課等名	建設管理課		包含する細々目	1	6	1	7	19	1	239,927
政策	1 多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり					1	6	1	7	10	1	636
施策	11 事業者自らが実施するパワーアップ活動											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議								
		事業期間	年度～	年度	関連計画 条例等							

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値					
	非補助土地改良事業を実施した土地改良区の農業者	土地改良区の件数	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		23年度以前に終了は終了年度とする		
		新規借入者	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度				
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	農業経営の負担を軽減する 適確な償還ができる(支援)	補助金額(千円)	成果指標の数値(実績・目標)				
			滞納せず償還した数	18目標	最終目標			
				18実績	248420	19目標		
補助金額(千円)			23目標	23実績		最終目標達成年度		
			18目標	423	最終目標			
18実績			19目標				↑	
23目標	23実績		最終目標達成年度					

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	土地改良事業費の借入償還金を補助する。	農林漁業資金を借り入れて土地改良事業を実施した農業者への償還補助 ・資金借り入れ業務委託(印紙代金) ・電算処理業務委託	件数 新規借入者 委託件数	423 23 423
		18年度の実績		
		農林漁業資金を借り入れて土地改良事業を実施した農業者への償還補助 ・資金借り入れ業務委託(印紙代金) ・電算処理業務委託	件数 新規購入者 委託件数	
		19年度計画		

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	0	
	一般財源	248,420	240,573
事業費計(A)	248,420	240,573	
人件費	正規職員所要時間	18年度	19年度
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	0	0
	トータルコストA+B	248,420	240,573

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	出荷額を高める活動をする	既存農業者の産出額(農業)	現状値	121	19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標	139.1	
		現状値	19実績			
			20実績	21実績		
22実績			23目標			

この事業を開始したきっかけ	事業を取り巻く状況の変化	事業に対する市民や議会の意見
非補助等の土地改良事業による農林漁業資金の借入。	非補助土地改良事業予算の縮減により、償還補助金も年々縮減してきている。	なし

【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) 結びつく (その理由)	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) 余地がない (その理由)
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) 影響あり (その理由)
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)	(評価) 類似事業なし (類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価) 必要ある (その理由)		成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	(評価) 不可能 (その理由)
			効率性 評価		
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) 妥当である (受益者とその理由)

【Plan】改革改善

今後の事業の方向性	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	必要性がない	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？		

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	